【子どもたちの命を守るための教育プログラム】

生徒が生き生きと学び、生活できる学校を目指して

平成 30 年 10 月作成
令和 4 年 4 月改訂
所沢市立南陵中学校

自己存在感・共感的な人間関係を育成します 自己決定の場を通じて自己の可能性の開発を支援します

【早期に】【組織的に】【生徒一人一人に寄り添った】

教育相談体制の充実

アンケート・相談等については終了後直ちに、プライバシーに配慮しながら、学年や教育相談部会等で結果を共有し、対応します

- 学級満足度・学校生活意欲等を自己点検する心理学的アンケートを年2回実施、心と学校生活のアンケートを年間5回実施します
 - 生徒の学校生活の安定を図り、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に取り組みます
- 入学後、1年生全員とスクールカウンセラー・相談員との個別面談を実施します
- 長期休業中や長期休業明けの相談体制を強化します
- 保護者からの相談にも誠実に対応します（要予約）

自分や他者を大切に作る心の育成

- スクールカウンセラーによる心と健康の講演会を実施します（生徒対象）
- いじめ防止基本方針に則り、いじめの予防と早期発見、早期対応をします
- 情報モラル講演会（携帯電話の使い方等）を実施します（生徒・保護者対象）

部活動の展開

- 入部や退部については本人の意思を尊重します
（自由・任意であることを周知徹底、保護者へも協力依頼）
- 土日のどちらかは、休みとします
- 平日1日は、原則ノー部活デーとします
- 活動時間は、平日は2時間程度、休日や長期休業日は、3時間程度とします
- 定期テスト前後は、活動停止とします（1週間前から定期テスト終了日まで）
- 夏季休業中の練習日は、20日を上限にします

命の大切さを実感させる取り組み

- 救急救命講習を実施します
- 赤ちゃんとのふれあい事業（つばめ児童館と連携）を実施します
- 避難訓練等の充実を図ります（避難訓練時には防災頭巾を使用）
- 性教育講演会を実施します

教育活動の中核である授業での取り組み

- 道徳教育を充実させます（生命尊重の授業を重点的に実施）
- 学級活動・話し合い活動を充実します（望ましい学級集団作りの推進）
- 「主体的・対話的で深い学び」となる授業づくりを推進します

健やかな生徒育成のための小学校・外部機関との連携

- 小学校との連携を強化します
本校から小学校へ教員が出向き、6年生の授業に参加
進学時の情報共有
南陵中学校区の教員の合同研修会の充実
- 教育センター、こども相談センター等、外部機関との連携を強化します

その他（生徒会やPTAの取り組み）

- 生徒会での主体的な「いじめ撲滅運動」を進めます
- PTA主体による生徒の見守りや保護者対象のセミナーの実施

生徒・保護者・教職員が力を合わせて推進します